



## 平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 理研グリーン

コード番号 9992 URL <http://www.rikengreen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 細川寛治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石上廣

TEL 03-6802-8301

四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	7,997	1.6	153	61.0	163	58.6	52	△59.4
28年3月期第3四半期	7,872	△0.9	95	△32.5	103	△23.0	128	298.2

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △76百万円 (—%) 28年3月期第3四半期 △15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
29年3月期第3四半期	8.06	—
28年3月期第3四半期	19.85	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	10,495	6,031	55.9
28年3月期	10,894	6,140	54.9

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 5,865百万円 28年3月期 5,985百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
28年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	11,800	2.0	330	4.8	340	2.2	140	△44.8	21.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 会計方針の変更」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	6,691,300 株	28年3月期	6,691,300 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	198,286 株	28年3月期	197,884 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	6,493,059 株	28年3月期3Q	6,493,929 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### 経営成績の分析

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、各種経済政策などの効果を背景として、緩やかな景気回復基調が続いておりましたが、海外経済の低迷などにより、先行きは不透明な状態で推移しました。

このような経済情勢のもと、当社グループは、地域に密着した積極的な営業活動を推進し、新剤及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は79億9千7百万円（前年同期比1.6%増）となりました。利益面につきましては、営業利益は1億5千3百万円（前年同期比61.0%増）、経常利益は1億6千3百万円（前年同期比58.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は5千2百万円（前年同期比59.4%減）となりました。

当第3四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

#### 〔緑化関連薬剤・資材事業〕

ゴルフ場の経営合理化が継続されるなか、子会社との連携による販売体制の一層の強化を図り、除草剤をはじめとして、抑草剤、殺菌剤並びに樹幹注入剤等主力商品の拡販に努めました。

この結果、当事業の売上高は59億4千5百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は3億6千9百万円（前年同期比0.8%減）となりました。

#### 〔産業用薬品事業〕

紙の国内需要が低迷するなか、異物除去剤の出荷は低調でしたが、剥離・コーティング剤の出荷は順調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は12億9千1百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は9千3百万円（前年同期比58.6%増）となりました。

#### 〔土木緑化工事事業〕

厳しい受注競争のなか、ゴルフ場関連工事や公園・緑化整備工事などの公共工事の受注に努めました。

この結果、当事業の売上高は3億9千4百万円（前年同期比92.7%増）、営業損失は6千6百万円（前年同期は営業損失7千8百万円）となりました。

#### 〔その他〕

その他は、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売などで、当事業の売上高は3億6千5百万円（前年同期比0.1%増）、営業利益は6千5百万円（前年同期比13.5%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第3四半期連結会計期間末の総資産は104億9千5百万円で、前連結会計年度末に比べ3億9千9百万円の減少となりました。

これは、流動資産が1億3千5百万円の減少、固定資産が2億6千3百万円の減少によるものです。

負債は44億6千3百万円で、前連結会計年度末に比べ2億8千9百万円の減少となりました。

これは、流動負債が2億7千万円の減少、固定負債が1千9百万円の減少によるものです。

純資産は60億3千1百万円で、前連結会計年度末に比べ1億9百万円の減少となりました。

この結果、自己資本比率は55.9%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年5月13日に発表しました業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表への影響額は軽微であります。

### (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,193,577	2,296,514
受取手形及び売掛金	3,140,956	1,966,999
リース投資資産	175,983	169,417
商品及び製品	2,229,949	1,818,507
仕掛品	68,130	37,802
原材料及び貯蔵品	321,438	324,925
未成工事支出金	40,684	409,088
その他	171,362	185,791
貸倒引当金	△5,738	△8,225
流動資産合計	7,336,344	7,200,821
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,237,754	1,237,754
その他(純額)	496,428	432,782
有形固定資産合計	1,734,182	1,670,536
無形固定資産		
のれん	80,460	68,721
その他	12,395	11,349
無形固定資産合計	92,856	80,071
投資その他の資産		
投資有価証券	1,105,931	889,168
リース投資資産	224,380	214,689
ゴルフ会員権	230,287	233,177
その他	343,551	379,578
貸倒引当金	△173,120	△172,854
投資その他の資産合計	1,731,029	1,543,759
固定資産合計	3,558,068	3,294,367
資産合計	10,894,412	10,495,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,706,303	1,985,564
短期借入金	700,000	-
1年内返済予定の長期借入金	350,004	415,289
リース債務	194,134	174,255
未払法人税等	100,511	51,107
賞与引当金	149,241	58,840
その他	349,150	594,020
流動負債合計	3,549,345	3,279,076
固定負債		
長期借入金	145,845	250,016
リース債務	283,132	229,650
役員退職慰労引当金	168,294	134,409
退職給付に係る負債	504,986	503,713
その他	102,006	67,058
固定負債合計	1,204,265	1,184,847
負債合計	4,753,610	4,463,924
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	3,244,763	3,264,623
自己株式	△50,669	△50,785
株主資本合計	5,625,373	5,645,117
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	360,062	219,931
その他の包括利益累計額合計	360,062	219,931
非支配株主持分	155,365	166,215
純資産合計	6,140,801	6,031,264
負債純資産合計	10,894,412	10,495,188

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	7,872,980	7,997,149
売上原価	5,725,628	5,798,744
売上総利益	2,147,351	2,198,404
販売費及び一般管理費	2,052,329	2,045,392
営業利益	95,022	153,012
営業外収益		
受取利息	135	35
受取配当金	6,196	6,637
受取賃貸料	6,492	6,492
雑収入	4,477	8,868
営業外収益合計	17,302	22,034
営業外費用		
支払利息	2,737	2,100
持分法による投資損失	2,496	7,924
貸倒引当金繰入額	1,365	208
為替差損	1,510	-
雑損失	981	1,103
営業外費用合計	9,090	11,337
経常利益	103,235	163,709
特別利益		
固定資産売却益	163,700	-
保険解約返戻金	-	2,261
受取保険金	7,953	-
特別利益合計	171,654	2,261
特別損失		
固定資産廃棄損	10,610	567
ゴルフ会員権評価損	2,100	910
特別損失合計	12,710	1,477
税金等調整前四半期純利益	262,178	164,493
法人税等	119,714	96,089
四半期純利益	142,464	68,404
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,585	16,077
親会社株主に帰属する四半期純利益	128,879	52,326



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	142,464	68,404
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△158,284	△145,099
その他の包括利益合計	△158,284	△145,099
四半期包括利益	△15,820	△76,694
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△20,422	△87,804
非支配株主に係る四半期包括利益	4,601	11,109

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	6,000,445	1,303,005	204,880	364,649	—	7,872,980
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	17,411	—	150	17,738	△35,299	—
計	6,017,856	1,303,005	205,030	382,387	△35,299	7,872,980
セグメント利益又は 損失(△)	372,749	58,816	△78,170	58,076	△316,449	95,022

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△316,449千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	5,945,385	1,291,773	394,803	365,186	—	7,997,149
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,880	—	545	16,885	△34,311	—
計	5,962,266	1,291,773	395,348	382,072	△34,311	7,997,149
セグメント利益又は 損失(△)	369,924	93,266	△66,582	65,913	△309,508	153,012

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△309,508千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。